



The Program on Production Management for Latin America [LAPM]

# 中南米生産管理 研修コース

～日本の管理手法を生産管理能力の向上に生かす～

## 【本コースの狙い】

中南米諸国を対象として、現場で直接生産管理に携わる中・上級管理者、工場長等が自社における生産活動を効率よく進めるために必要な生産管理能力の向上を図る。

- 日時 : 2020年1月22日～2月4日 (2週間)
- 研修場所 : AOTS関西研修センター
- 対象者 : ①製造業において生産管理に携わる中・上級管理者  
②中小企業において生産管理に携わる経営者、経営幹部  
③生産管理について指導する立場にある公的機関または  
団体のスタッフ及び管理者 **※中南米諸国の現地人材が対象です**
- 研修費 : 参加費の一部に国の補助金が適用されます。  
お見積もりいたしますので、お問い合わせください。

## お問合せ・お申し込み先

AOTS

検索

一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)

〒104-0061 東京都中央区銀座5-12-5 白鶴ビル4階

研修・派遣業務部 研修業務グループ

お申込締切: 2019年11月5日 (火)

TEL : 03-3549-3051 Email : g-ukeire-ak@aots.jp



## 期待される効果

- (1) 生産活動を効率よく進めるために必要な日本的生産管理の考え方、効果的な日本的生産システムについての理解が深まります。
- (2) リーン生産方式等高いレベルの生産管理システムを導入・実施する上で必要な、生産現場の基盤を整備するための生産管理技術の運用方法についての理解が深まります。
- (3) 自社に適応した管理手法の導入・実施、推進するための具体的な計画作成能力が高まります。

## コース日程

※講義や演習はすべてスペイン語通訳を通して行なわれます。

日付	午前	午後	
1月22日 (水)	利インターン 開講式 【講義】日本的生産手法による生産性向上 ・日本的生産管理手法、特にTPSを中心とした生産管理手法や基本的な考え方 -見える化、ムダ、カンバンなど ・日本的生産管理手法の活用方法		
23日 (木)	【講義・演習】5S・改善・ムダ排除による生産性向上 ・生産性向上に必要な各々の概念（改善、ムダ、タクトタイムの排除など、）と実践方法 ・「ラインの改善」の演習を通じた5Sの必要性和目的的理解 ・5S活動を実践する組織づくりやモチベーション向上		
24日 (金)	【講義】品質管理 ・品質管理の考え方 ・品質管理の必要性・重要性 ・品質管理手法	【見学】生産現場の改善活動事例	
25日 (土)	【講義・演習】改善演習 ・模擬生産ラインを使った演習を通じた下記手法等の理解 -5S・改善・ムダ取りの実践的な手法 -目で見る管理の必要性、5S導入テクニックならびに成功のためのポイント、実践のための訓練の重要性		
26日(日)	休 日		
27日(月)	休 日		
28日 (火)	【講義・演習】全社的生産保全活動による生産性向上 ・全社的保全活動による生産性向上についての基本的な考え方、導入・推進に至るまで全体像の理解 ・全社的保全活動事例の紹介		
29日 (水)	企業等 遠隔地 見学	【見学】生産管理事例	【見学】生産性向上事例
30日 (木)		【見学】品質管理事例	【見学】ものづくりの企業理念事例
31日 (金)		【見学】生産現場の改善活動事例	【見学】日本的生産システムの実践事例
2月1日(土)	休 日		
2日(日)	休 日		
3日 (月)	【講義】製造業における 省エネルギー活動 ・省エネルギー活動の企業経営上の位置づけ ・省エネルギー機器製品事例紹介 ・企業等の省エネルギーへの取組事例紹介	【見学】品質管理事例	
4日 (火)	最終レポート発表	最終レポート発表／修了式	

### AOTS関西研修センター

宿泊施設(食事付き)を併設した研修施設です。

(大阪府大阪市住吉区浅香1丁目7-5)

